



報道関係各位

2020年3月吉日
福田美術館

Masaya Kushino × 伊藤若冲 福田美術館にて若冲インスパイア作品を展示！

福田美術館は、2020年3月20日より「若冲誕生～葛藤の向こうがわ～」を開催いたします。本展示会では、ニューヨーク・ロンドン・パリなどでシューズデザイナーとして活動する串野真也氏が、若冲からインスピレーションを受けて制作した、新作を含む作品を2Fパノラマギャラリーにて展示致します。ご期待ください。



“伊藤若冲の描く動植物は、本物よりも更に本物らしく、観る者を魅了する。特に鶏の作品は、鶏に取り憑かれたのではないかと思うほどに集中し描写されており、狂気すら感じる。

200年という時間を経てもなお生き続ける伊藤若冲の想いは、多くのクリエイターに創作意欲を与え生き続ける。その想いを感じ受け止める事によって生まれた私の作品もまた、200年先の誰かのインスピレーションに繋がる事を願っている。”—串野 真也

串野 真也(くしの まさや) プロフィール

広島県尾道市因島出身。京都芸術デザイン専門学校を卒業後、イタリアに留学。“Istituto MARANGONI”ミラノ校、ファッションデザインマスターコースにてディプロマを取得。帰国後、自然からインスピレーションを受け、ファイナルデザインをテーマにした靴の作品を最先端技術や伝統技術などを駆使して製作し、世界に向けて発表しています。

若冲の絵画には若い時より魅了され、鳥などの動物から発想を得た靴のシリーズを制作。そのなかでも、「Stairway to Heaven」はアメリカのトップシンガーであるレディー・ガガが実際に履いた靴で、国内外を問わず高く評価されました。

また、若冲筆の「雪梅雄鶏図」をテーマにした「Bird Witched」はイギリスのビクトリア&アルバートミュージアムの収蔵品となっており、様々な美術館で展示されています。

本展示会では、若冲筆「瓦に雄鶏図」からインスピレーションを得て制作した作品など、約10点を展示予定。

■報道関係のお問い合わせ

「福田美術館」広報事務局（ウインドム内） 担当：沼澤、多田

TEL 03-6661-9448 FAX 03-3664-3833 Email fukudamuseum@windam.co.jp

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-28-9-4F 「福田美術館」広報事務局



プレス用写真一覧

ご希望の画像番号を申込書に明記し、
FAXにてお送りください。



01. コラボ展示メインイメージ



02. 串野真也氏



03. 展示予定作品①



04. 展示予定作品②



■福田美術館について

2019年10月1日、京都屈指の観光地である嵯峨嵐山に、新名所「福田美術館」が開館しました。

福田美術館は、「100年続く美術館」をコンセプトに、現代まで受け継がれてきた日本文化を次世代に伝え、さらなる発展へと繋がる美術館を目指します。

オーナーである福田吉孝は京都に生まれ育ち、そこで事業を興し、今日まで続けてまいりました。これまで支えていただいた地元の方々のご支援、そして京都という土地に対して、恩返しをしたいという熱い思いから、当美術館を設立する運びとなりました。

福田美術館の建つ場所は、古来より多くの貴族や文化人に愛され、芸術家たちがすぐれた作品を生み出す源泉となった嵯峨嵐山。今や日本国内だけでなく世界中から人々が訪れる観光地となっています。

この美しい自然とともに日本美術の名品を愉しんでいただくことで、嵐山が世界有数の文化発信地となることを願います。



■美術館概要

●福田美術館 FUKUDA ART MUSEUM SA GA ARASHIYAMA

●京都府京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町3-16

●敷地面積 1982㎡

●延床面積 1193.58㎡

・展示室1 151.2㎡

・展示室2 175.4㎡

・パノラマギャラリー 64.5㎡

●交通アクセス

・JR山陰本線(嵯峨野線)「嵯峨嵐山駅」下車、徒歩12分

・阪急嵐山線「嵐山駅」下車、徒歩11分

・嵐電(京福電鉄)「嵐山駅」下車、徒歩4分

運営: 合同会社AYG(京都市右京区西院東貝川町31番地 西院ビル8階)

館長: 川畑 光佐

